

カメラをご利用になる前に	6-2
画像データの保存形式／保存場所	6-2
カメラ利用時のご注意	6-2
カメラのご使用について	6-2
撮影画面の見かた	6-3
静止画／動画の撮影	6-5
静止画を撮影する（カメラモード）	6-5
動画を撮影する（ビデオカメラモード）	6-6
撮影に関する機能	6-6
フォーカス機能の利用	6-9
フォーカス設定を切り替える	6-9
ピントを固定して撮影する （オートフォーカスロック）	6-10
撮影した静止画／動画の確認	6-10


カメラをご利用になる前に

本機は約3.2メガピクセルCMOSカメラ（オートフォーカス機能付き）を搭載し、静止画や動画の撮影ができます。

画像データの保存形式／保存場所

撮影した静止画／動画はデータフォルダに保存されます。

撮影画像	保存形式	保存場所
静止画	JPEG (.jpg)	ピクチャーフォルダの カメラフォルダ
動画	MPEG-4 (.3gp) ／ASF (.asf)	ムービーフォルダの カメラフォルダ


● microSDカードに保存するには（保存先設定  P.6-8）

カメラ利用時のご注意



- レンズが指紋や油脂などで汚れているとピントが合わなくなります。汚れたら柔らかい布できれいにふいてください。
- 本機が動かないようにしっかり持って撮影してください。動くとき画像が乱れる原因となります。薄暗い場所では特に乱れやすいのでご注意ください。
- 本機を暖かい場所に長時間置いていたあとで、撮影したり画像を保存したときは、画質が劣化することがあります。
- カメラ部分に直射日光が長時間当たると、内部のカラーフィルターが変色して、画像が変色することがあります。

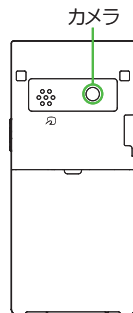
カメラ撮影中の撮影音について

マナーモード設定にかかわらず、撮影時は音（シャッター音やセルフタイマー音）が鳴ります。音量は変更できません。

- シャッター音を変えるには（ P.6-8）

カメラのご使用について

待受画面で  を押すとカメラが起動し、静止画を撮影できます。
待受画面で  を長押しするとビデオカメラが起動し、動画を撮影できます。

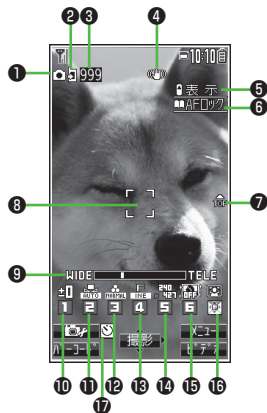


お知らせ

- **メインメニューから カメラ ▶ カメラ／ビデオカメラ**でも起動できます。
- 電池残量が不足していると、カメラは起動できません。
- カメラ起動中に着信やアラーム動作があったり、電池残量が不足したりするとカメラは終了します。撮影したデータを保存する前に終了した場合でもデータは保持されています。また、動画の場合はカメラ終了まで撮影していたデータが保持されています。再びカメラが起動したときにデータを保存してください。
- 起動後に約3分間何も操作しないとカメラは自動的に終了し、起動する前の画面へ戻ります。

撮影画面の見かた

静止画撮影画面とボタン操作

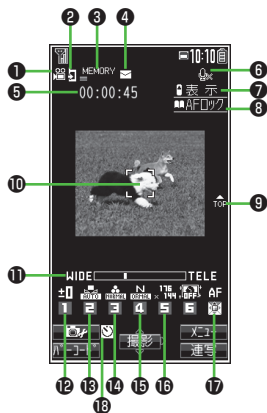


項目	説明	切替操作																		
① カメラモード切替	カメラモード / / 連写モード (オート/オートブ ラケット/マニュアル)	[ビデオ/連写/カメラ] ●連写モードの切り替え (☞P.6-8)																		
② 保存先設定	本体 microSD	[9]																		
③ 撮影可能枚数	残りの撮影可能枚数を表示	—																		
④ 手ブレ補正	自動的に手ブレを補正	(☞P.6-8)																		
⑤ アイコン表示	画面のアイコン表示のON/OFF																			
⑥ オートフォーカス ロック	ピントを固定 (☞P.6-10)																			
⑦ 天地アイコン	撮影時の上下方向を表示	—																		
⑧ フォーカスガイド	自動的にピントを調節	—																		
⑨ ズームバー	ズームレベルを表示 (☞P.6-7)	望遠 / 広角 ●長押しで連続ズーム																		
⑩ 明るさ調節*	撮影画面の明るさを調節 (レベル-3~+3)	[1]→レベルを選択																		
⑪ ホワイトバランス*	オート 晴天 曇天 電球 蛍光灯	[2]→モードを選択																		
⑫ 撮影モード*	標準 ポートレート スポーツ 料理 風景 ナイトモード 逆光 文字 雪 夕焼け ペット	[3]→モードを選択																		
⑬ 画質*	ノーマル ファイン スーパーファイン	[4]→画質を選択																		
⑭ 画像サイズ*	<table border="1"> <tr> <td>1936 × 2948</td> <td>3M</td> <td>1920 × 1080</td> <td>2Mワイド</td> <td>1280 × 1600</td> <td>2M</td> </tr> <tr> <td>960 × 1280</td> <td>1M</td> <td>640 × 480</td> <td>VGA</td> <td>240 × 320</td> <td>待受</td> </tr> <tr> <td>240 × 320</td> <td>QVGA</td> <td>176 × 144</td> <td>QCIF</td> <td>128 × 96</td> <td>Sub-QCIF</td> </tr> </table>	1936 × 2948	3M	1920 × 1080	2Mワイド	1280 × 1600	2M	960 × 1280	1M	640 × 480	VGA	240 × 320	待受	240 × 320	QVGA	176 × 144	QCIF	128 × 96	Sub-QCIF	[5]→サイズを選択
1936 × 2948	3M	1920 × 1080	2Mワイド	1280 × 1600	2M															
960 × 1280	1M	640 × 480	VGA	240 × 320	待受															
240 × 320	QVGA	176 × 144	QCIF	128 × 96	Sub-QCIF															
⑮ 高感度撮影*	ON OFF	[6]→ON/OFFを選択																		
⑯ フォーカス設定* (☞P.6-9)	顔認識 AF オート 接写 風景	→モードを選択																		
⑰ セルフタイマー設定 (☞P.6-6)		[7]→ON/OFFを切替																		

※ [] → で項目を選択 → で設定内容を選択でも操作できます。

■ 動画撮影画面とボタン操作

6 カメラ



項目	説明	切替操作
① カメラモード切替	ビデオカメラモード	[ビデオ/連写/カメラ]
② 保存先設定	本体 microSD	[9]
③ 使用メモリ量バー	メモリ使用状況の目安を表示 (メモリがいっぱいの際は赤で表示)	—
④ 動画容量設定	メールモード 長時間	(P.6-8)
⑤ 録画可能時間	録画可能時間の目安	—
⑥ 撮影種別設定	映像のみを録画	(P.6-8)
⑦ アイコン表示	画面のアイコン表示のON/OFF	
⑧ オートフォーカスロック	ピントを固定 (P.6-10)	
⑨ 天地アイコン	撮影時の上下方向を表示	—
⑩ フォーカスガイド	自動的にピントを調節	—
⑪ ズームバー	ズームレベルを表示 (P.6-7)	望遠 / 広角 ● 長押しで連続ズーム
⑫ 明るさ調節*	撮影画面の明るさを調節 (レベル-3~+3)	[1] → レベルを選択
⑬ ホワイトバランス*	オート 晴天 曇天 電球 蛍光灯	[2] → モードを選択
⑭ 撮影モード*	標準 ポートレート スポーツ 料理 風景 ナイトモード 逆光 文字 雪 夕焼け ペット	[3] → モードを選択
⑮ 画質*	ノーマル ファイン スーパーファイン	[4] → 画質を選択
⑯ 画像サイズ*	VGA HVGAワイド QVGA QCIF Sub-QCIF	[5] → サイズを選択
⑰ フォーカス設定* (P.6-9)	オート 接写 風景	→ モードを選択
⑱ セルフタイマー設定	(P.6-6)	[7] → ON/OFFを切替

※ [] → で項目を選択 → で設定内容を選択でも操作できます。

静止画／動画の撮影

- ご利用前に電池残量（☞P.1-9）とメモリ容量（☞P.6-8）をご確認ください。動画の場合、電池残量が不足しているときは撮影できません。
- 静止画や動画を撮影すると、自動的にデータフォルダに保存されます。確認してから保存する場合は、**自動保存設定をOFF**にしてください。（☞P.6-8）その場合、保存先を指定できます。

静止画を撮影する（カメラモード）

1 を押し、カメラを起動する

2 被写体を画面に表示する

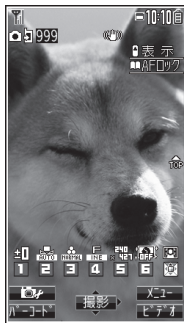
3 [撮影] または を押し、
撮影する

撮影するとシャッター音が鳴ります。
撮影した静止画は自動的に保存されます。

●**フォーカス設定がオート／顔認識**の場合、フォーカスガイドが表示され、自動的にピントを合わせて撮影します。

4 カメラを終了するときは、 を押し

待受画面に戻ります。



静止画撮影画面

連写で静止画を撮影する

最大20枚静止画を連続して撮影できます。

1 静止画撮影画面で、 [ビデオ] → [連写]

「」が表示されます。（アイコンは連写モードによって異なります。）

●連写モードを設定するには（☞P.6-8）




2 被写体を画面に表示 → [撮影] /

撮影したすべての静止画は自動的に保存されます。

●**フォーカス設定がオート**の場合、フォーカスガイドが表示され、自動的にピントを合わせて撮影が始まります。

●撮影を途中で止めるには：[CLR]

動画を撮影する（ビデオカメラモード）




- 1  を長く押し（1秒以上）、ビデオカメラを起動する
- 2 被写体を画面に表示する
- 3  [撮影] または  を押し、撮影を開始する

撮影開始音が鳴ります。

- **フォーカス設定がオートの場合**、自動的にピントを合わせて撮影が始まります。撮影中はフォーカス設定にかかわらず自動的にピントを合わせます。



動画撮影画面

- 4  [終了] または  を押し、撮影を終了する
撮影停止音が鳴ります。
撮影した動画は自動的に保存されます。
 - 記録可能時間を超えると、撮影は自動的に終了します。
- 5 ビデオカメラを終了するとき、 を押す
待受画面に戻ります。








お知らせ

-  →  [ビデオ] でもビデオカメラを起動できます。

撮影に関する機能

共通操作 ▶ カメラモード : 
 連写モード :  ▶  [ビデオ] ▶  [連写]
 ビデオカメラモード :  (長押し)

■ セルフタイマーを使用する

- >  [メニュー] → セルフタイマー設定 → ON → 作動時間（秒）を入力 →  [撮影] /  (→ 動画の場合、 [終了] / )
- セルフタイマー音が鳴り、設定している作動時間経過後に撮影が始まります。
- タイマー動作中に  [中止] または  を押すと撮影画面に戻ります。タイマーは解除されません。
- 連写モードの **マニュアル** 時はセルフタイマーで撮影できません。

■ズーム機能を使って撮影する

> (望遠) / (広角) でズームレベルを調節 → [撮影] / [0]

● を長押しすると、連続してズームレベルを調節できます。

● ズーム機能は動画撮影中にも使用できます。

● 画像サイズ設定が以下の場合はズームが使えません。

・ 3M / 2Mワイド (カメラモードのみ)


● 広角 / 望遠にすると画質は多少変化することがあります。


● 各画像サイズにおけるズームの最大倍率は以下のとおりです。

カメラモード	サイズ	ズーム段階	最大倍率
カメラ (高感度撮影： OFF)	3M (1536×2048)	1段階	約1.0倍
	2Mワイド (1920×1080)	1段階	約1.0倍
	2M (1200×1600)	6段階	約1.3倍
	1M (960×1280)	11段階	約1.6倍
	VGA (640×480)	21段階	約3.2倍
	待受 (240×427)	21段階	約2.4倍
	QVGA (240×320)	21段階	約3.2倍
	QCIF (176×144)	31段階	約5.3倍
	Sub-QCIF (128×96)	31段階	約8.0倍
	カメラ (高感度撮影： ON)	VGA (640×480)	11段階
待受 (240×427)		21段階	約2.4倍
QVGA (240×320)		21段階	約3.2倍
QCIF (176×144)		31段階	約5.3倍
Sub-QCIF (128×96)		31段階	約8.0倍

カメラモード	サイズ	ズーム段階	最大倍率
連写	VGA (480×640)	11段階	約1.6倍
	QVGA (240×320)	21段階	約3.2倍
	QCIF (144×176)	31段階	約5.3倍
	Sub-QCIF (96×128)	31段階	約8.0倍
ビデオカメラ	VGA (640×480)	11段階	約1.6倍
	HVGAワイド (640×352)	11段階	約1.6倍
	QVGA (320×240)	21段階	約2.4倍
	QCIF (176×144)	31段階	約4.4倍
	Sub-QCIF (128×96)	31段階	約6.0倍

■ 撮影画面で設定を変更する

- 設定の変更は撮影前に行ってください。簡単なボタン操作で切り替えられる機能もあります。(☞P.6-3、P.6-4)
 - カメラモードや画像サイズにより、利用できない場合があります。
- > [メニュー]→項目を選択(下記参照)

項目	操作・補足
カメラモード切替	> カメラモード/ビデオカメラモード/ 連写モード/バーコードリーダー
フォルダジャンプ	保存先フォルダを開きます。
画像サイズ設定	> サイズを選択
動画容量設定	S!メール添付用の短時間動画撮影(メールモード) または長時間動画撮影(長時間)に設定します。
画質設定	> 項目を選択 ●ビデオカメラモードの場合、動画容量設定が 長時間のときにのみ変更できます。
撮影設定	> 項目を選択 <ul style="list-style-type: none"> ・明るさ調節→ ・ホワイトバランス設定: 撮影時の光源を選択することで、画像の色合いを調節します。 ・色調切替: 画像の色調を選択します。 ・撮影モード選択: 撮影する場面や環境を選択することで、画像に適した明るさや色調に調節します。 ・フォーカス設定(☞P.6-9) ・手ブレ補正: 自動的に手ブレを軽減します。 ・フレーム撮影: フレームを付けて撮影します。 ・シャッター音選択: シャッター音を選択します。 ・ちらつき補正設定: 蛍光灯の近くなどで撮影するときに、現在の地域の交流電源の周波数を選択することで、画面のちらつきを軽減します。

項目	操作・補足
保存設定	> 項目を選択 ・保存先設定→本体/microSD ・自動保存設定→ON/OFF
高感度撮影	> ON/OFF
セルフタイマー設定	セルフタイマーを設定します。(☞P.6-6)
連写設定	> 項目を選択 ・連写モード設定: マニュアルは、1枚ずつ手動で撮影します。オートブラケットは、1枚ずつ明るさや色調を変えて9枚の静止画を自動で撮影します。 ・撮影間隔: 連写モード設定がオート時の撮影間隔を選択します。 ・撮影枚数: 連写モード設定がオート/マニュアル時の撮影枚数を設定します。設定できる枚数は以下の通りです。 VGA (480×640) : 4枚 QVGA (240×320) : 5~10枚 QCIF (144×176) : 5~20枚 Sub-QCIF (96×128) : 5~20枚
撮影種別設定	> 通常/映像のみ
表示サイズ設定	撮影画面の大きさを設定します。 > 等倍表示/画面サイズで表示
S!メール添付モード	> YES/NO ●画像サイズ設定がQCIF、動画容量設定がメールモード、画質設定がノーマルになります。
アイコン表示	撮影画面のアイコンの表示/非表示を設定します。 > ON/OFF
メモリ容量確認	メモリ容量を確認できます。

■ 撮影後に設定を変更する

- **自動保存設定** (☞P.6-8) が**OFF**の場合のみ利用できます。
 - カメラモードや画像サイズにより、利用できない場合があります。
- > [メニュー]→項目を選択 (下記参照)

項目	操作・補足
再生	撮影した動画を再生します。
保存	> フォルダを選択
全保存&自作アニメ	> 保存 / 左右反転保存 →フォルダを選択→ <未登録>
左右反転保存	> フォルダを選択
S!メール添付	保存してからメールに添付します。 > フォルダを選択→メールを作成 (☞P.13-4手順2以降)
登録	撮影した画像を待受画面や電話帳などに登録します。 > フォルダを選択→項目を選択
フレーム取り替え*	> フレームを選択→[確定]→[保存]→フォルダを選択
保存先設定	> 本体 / microSD
左右反転表示 / 通常表示	左右反転した画像と通常の画像とを切り替えます。
表示サイズ設定	撮影画面の大きさを設定します。 > 等倍表示 / 画面サイズで表示
アイコン表示	撮影画面のアイコンの表示 / 非表示を設定します。 > ON / OFF
取り消し	撮影した画像を破棄して、撮影画面に戻ります。

※ フレーム撮影設定時のみ

フォーカス機能の利用

フォーカス設定を切り替える

《お買い上げ時》カメラモード：顔認識
ビデオカメラモード / 連写モード：オート

撮影シーンに合わせて以下のフォーカス設定が選べます。
設定に応じて撮影前に自動的にピントを合わせます。

- 顔認識 (カメラモードのみ) …人物の顔
- オート…自動
- 接写…近くの物
- 風景…遠い風景

1 静止画 / 動画撮影画面で、

2 でフォーカス設定を選択→

「顔認識」について




- 2.5m以内の人物の顔を最大3人まで検出できます。
- 人物の顔を検出すると黄色のフォーカスガイドを表示します。
- 顔を複数検出した場合は、自動的に1人の顔にピントを合わせます。(ピントの合った顔のフォーカスガイドが黄色になります。)
- 顔が以下の条件のときは検出できない場合があります。
 - ・ 横や斜めを向いたり、傾いたりしている
 - ・ 眼鏡や帽子、マスク、影などで顔の一部が隠れている
 - ・ 画面全体に対して顔が極端に小さい、大きい、暗い
 - ・ 画面の端に顔がある
- 検出に失敗した場合は、オートフォーカスで撮影されます。

ピントを固定して撮影する (オートフォーカスロック)

画面中央の被写体（「顔認識」の場合は人物の顔）にピントを合わせて固定します。

固定したあとに構図を変えることもできます。

6 カメラ

- 1 静止画／動画撮影画面で、被写体にフォーカスガイドを合わせる→
 - ①ピントが合うと「ピピッ」と鳴ります。
 - ②フォーカスガイドが緑色に変わり、ピントが固定されます。
 - ピントが合わなかった場合はフォーカスガイドが赤色になります。
 - もう一度やり直すには：[CLR]
- 2 画面を見ながら構図を決める
- 3 各カメラモードに従って撮影する（カメラ／連写モード  P.6-5／ビデオカメラモード  P.6-6)

撮影した静止画／動画の確認



メインメニューから カメラ

- 1 静止画の場合
ピクチャー


動画の場合
ムービー
- 2 フォルダを選択
- 3 画像を選択



例) ピクチャーフォルダ

- microSDカードに保存されている静止画を確認する
> 手順1でピクチャーを選択後、 [microSD]→フォルダを選択
- microSDカードに保存されている動画を確認する
> 手順1でムービーを選択後、 [microSD]→フォルダを選択

こんなこともできます！

- 静止画を編集する ( P.9-12)